



特別支援教育における魅力ある授業づくり実践編

知的障害特別支援学校における生活単元学習の指導 —どの児童も自信をもって制作活動に取り組んだ単元構成—

実践のポイント

- 生活単元学習の特色は、その時期の学校生活上の課題(テーマ)に向けて、児童が目当てと見通しをもって主体的に取り組み、課題を成し遂げ、成就感や達成感を友達や教師と分かち合うことです。
- 諸活動への意欲や集団意識が育ってきている小学部4年生 22名に、個々の作業的な能力や運動の器用さ、集団参加力をねらい、大好きな絵本から「忍者」への興味・関心を引き出し、忍者屋敷作りや修行をテーマに取り組んだ実践です。制作での徹底的な個別化と活動の集団化が図られています。

授業実践

単元名「作って修行だ！みんなで忍者！」

単元設定の理由

「みんなで一緒に修行をしよう」を合い言葉に、忍者の絵本が大好きな4年生、これまでも衣装や手裏剣を作って築山で遊んだり、山歩きでは斜面を下ることを忍者修行に見立てて活動したりして楽しむことができました。「忍者って面白いな、楽しいな」という気持ちが高まってきたところで、「忍者屋敷作りとそこでの修行」をテーマとして取り組みました。

単元目標

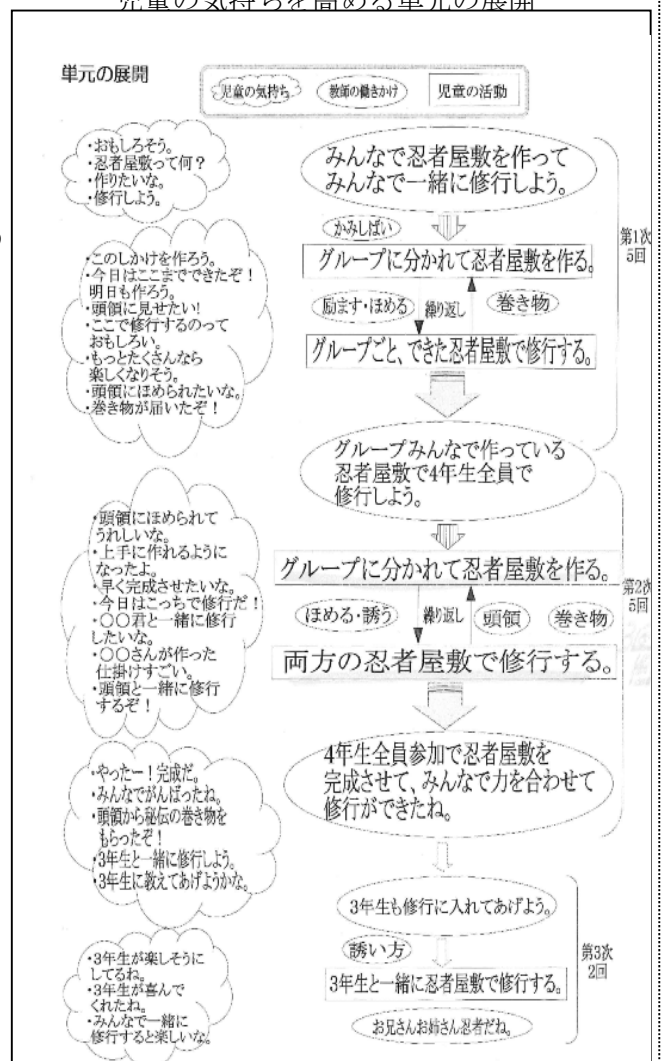
- 制作、修行など忍者の頭領から任された活動に主体的に取り組む。(意欲・関心・態度)
- 自分の仕事に進んで取り組み作業を分担して忍者屋敷を作り、友達を誘ったり誘われたりして一緒に活動する。(集団参加・コミュニケーション)
- はさみ、ゴム、布、ビニールテープ、紙粘土などの材料や道具を使って安全に作業をすることやまたぐ、くぐる、かがんで歩く、投げる等の動作ができる。(知識・技能)

単元の展開と指導・支援

- 教師扮する忍者の頭領からの「巻き物による指令」により忍者屋敷を作って修行し技を磨いて立派な忍者になろうという児童の興味・関心に沿った見通しのもちやすい単元である。

- 紙芝居での忍者の様々な修行内容や修行場を見て、担当する制作部署を児童が自分で決められるようにした。(隠れ身の術、飛び石、草原・池、トンネル、絵合わせ、のれんくぐり、ゴムの橋、手裏剣投げ等)修行内容や扱いたい素材、道具及び児童によっては友達と協力して行う作業内容を考えた。自分で決めることが難しい児童には、「これならできる、この作業をしてほしい」と教師が願う担当に誘った。作業が始まってからは児童の様子から補助具を加えたり、内容や手順を修正したりし、どの子も「一人で作業ができる」ようにした。

児童の気持ちを高める単元の展開



- 修行場を作っては修行、新しい修行場を作っては挑戦！を繰り返し、毎時頭領から合格の巻き物もらい次時を楽しみにする生活となった。
- 頭領と弟子忍者、侍に扮した教員は作業や修行で児童の活動の流れをリードし、他の教員は各修行場でともに作り、児童の様子を見守った。

前時の評価から設定する個別の本時目標（例）

○ リーダー性を養いたいSくん

- ・（意欲・関心・態度）必要な材料や道具を自分で準備し、進んで最後まで作業に取り組む。
- ・（集団参加）友達が乗ったキャスターカーを引っ張ったり、友達と一緒に布に隠れたりして遊ぶ。
- ・（知識・技能）3個の牛乳パックをゴムで止めてからガムテープでつなぎ、飛び石を作る。

○ 友達と一緒に落ち着いて活動してほしいEさん

- ・（意欲・関心・態度）着席して自分から材料を手にして作業に取り組む。
- ・（集団参加）友達の誘いを受け、修行場を巡る。
- ・（知識・技能）写真や数字を見て紙粘土、ストロー、手裏剣を紐に通し3本ののれんを作る。

児童の表れと評価

本単元で制作への意欲を育てようと年度当初から「忍者」に興味・関心がもてるよう計画してきました。「頭領」の存在、「修行」という言葉が「挑戦したい！」という児童の気持ちを高め、夢中にさせ、自分から忍者の衣装に着替えて作業の場所や材料、道具の準備に取りかかり、自信をもって自分の仕事に取り組みました。また、頭領が出てきて「修行だ！」という合図の太鼓が鳴ると児童たちがさっと机や道具等を片付け、みるみる修行の場に変身！本時の作業で増えたのれんをくぐったり、手裏剣を投げたり、またぐゴムが増えた橋に「ぬきあーし、さしあーし、しのびあし！」と挑戦したり、友達を誘って侍から身を隠したりして自ら選択・判断して修行を楽しんでおり、どの児童も成就感・達成感を味わっていました。教師間では毎時の個別目標を立案・修正し、目標の妥当性と達成に向けての指導の手立てについて検討し、改善し合いました。この単元では、どの児童も自信をもって最後まで自分の作業に取り組む姿が見られ、その後も一人一人の児童が培った意欲や力を日常生活に生かしています。

<修行場の制作活動>

- <草原・水中移動>⇒草原・池作り…ビニールテープを切る。フックを使って結び目を作りくりつける。ひもを通し束ねて結ぶ。
- <飛び石>⇒飛び石・橋作り…新聞紙を牛乳パックに詰める。牛乳パックを3個つなげテープで固定する。
- <大蛇・サメから身を守る>⇒大蛇・サメ作り…ペットボトルを布に貼る。目や牙を描き貼る。紙粘土や花紙を丸める。丸めた素材やキャップを容器に入れ蛇やサメの体を作る。
- <ゴムの橋渡り>⇒ゴムの橋作り…幅3cmのゴムに色を塗り、友達と協力してはしごに通す。
- <絵合わせ>⇒絵合わせボード作り…線画に色を付ける。ラミネートされた絵を切る。パンチで穴をあける。
- <トンネルくぐり>⇒トンネル作り…切り絵を貼り付ける。友達から手渡された手裏剣をトンネルの中側に貼り付ける。手裏剣に紙ふぶきを付け、飾る。
- <のれんくぐり>⇒のれん作り…紙粘土を丸める。割り箸に通す。紙粘土・ストロー・手裏剣を順番にひもに通す。
- <手裏剣投げ>⇒手裏剣作り…台紙に紙ふぶきを貼り付ける。

資料

